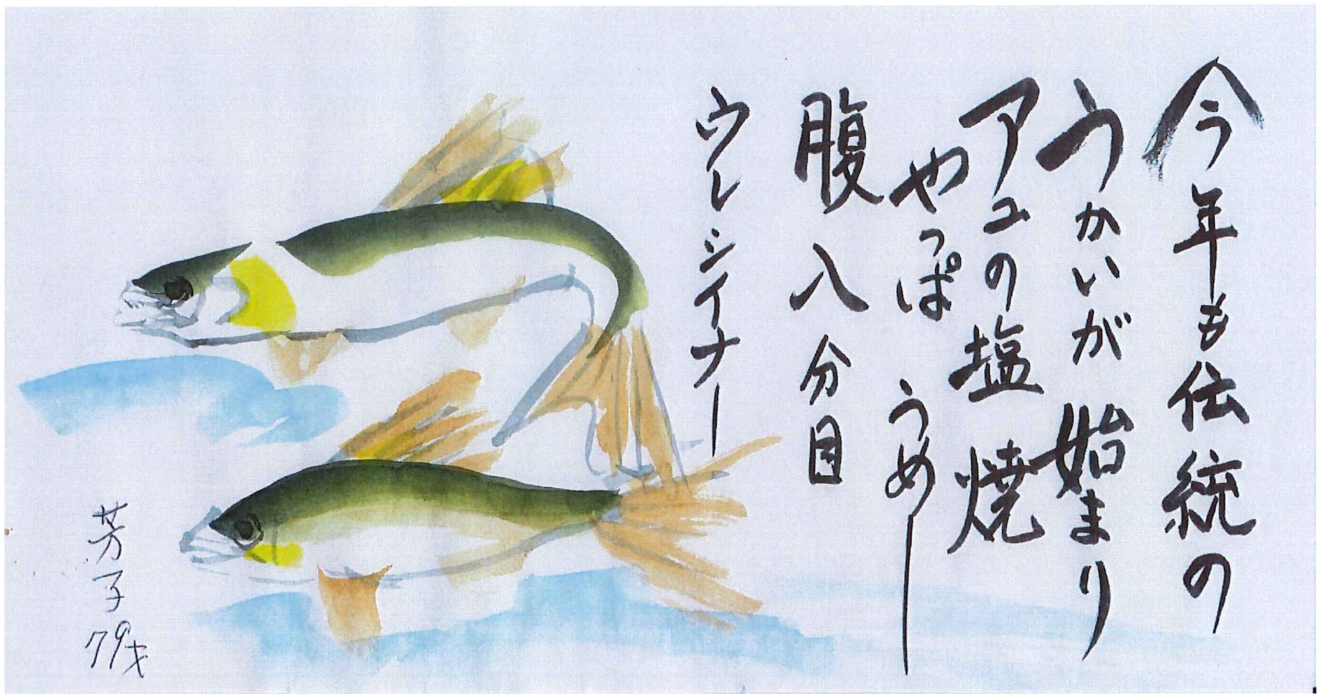


あそか

平成 29 年 8 月 31 日発行 第 1 号
〒501-1131 岐阜市黒野 404-1
社会福祉法人岐阜龍谷会 黒野あそか苑
特別養護老人ホーム・ショートステイ
デイサービスセンター・ケアハウス
TEL(058)234-2376
FAX(058)234-2377
ケアプランセンターあそか
TEL(058)234-0303



今年もあそか苑に ツバメがやってきました

今年はどこに巣を作ってくれるだろうか、職員は楽しみにしておりました。

いろいろな場所に作り始めましたが、最後に落ち着いたのは正面玄関『黒野あそか苑』の『か』の文字でした。こんなところに作って大丈夫かな…と心配しておりましたが、しっかりした巣が出来上がりました。



デイサービスの利用者様は、ツバメたちの成長を楽しみにしてみえ、とても喜ばれました。

卵をあたためているお母さんツバメを、隣の『そ』の文字にとまって、お父さんツバメが見守っているのを見ると、家族愛、家族の絆を感じます。

また来年も来てくれることを願い、旅立つツバメたちを見送りました。

特養・本棟

夏の訪れを感じて

夏の始め、西郷地域の板谷川で、毎年ほたる祭りがあります。

特養入所者様と一緒に、初夏の風物詩「蛍の舞」を見てきました。まだ少し早かったのか、「乱舞」ではありませんでしたが、私たちの声を聴いてちらほらと近づいてきてくれました。



♪ ほ ほ ほーたる来い
あっちのみーずはにーがいぞ
こっちのみーずはあーまいぞ
ほ ほ ほーたる来い



特養・新棟

みんなでつくるお昼ごはん

昨年度は、毎月おやつづくりを楽しみにしていただいていたのですが、今年度は昼食作りに変えてみました。

ラーメン、チャーハン、焼うどん、ソーメン作り。利用者様も食べる楽しみ、そして、みんなでつくる楽しみを満喫していただいています。

九月以降も季節に合わせて、楽しい昼食づくりを計画しています。



デイサービス

長良公園を散歩で気分転換

普段外出する機会の少ない利用者様に、良いお天気の中、のんびり公園内を散策していただきました。

「よかったね。」との言葉があちこちから聞けました。



お散歩日和♪



甘いものはいかがですか？

利用者様にとっては耳慣れないおやつだったようですが、厨房のお手伝いをいただき、美味しいクレープの出来上がりです。

さっそく食べてみると、「これがクレープというものなんやね。」と喜ばれ、職員もほっとしました。「美味しかったー！」



ケアハウス

にぎやかで穏やかな日常



ケアハウスに入居されている方の、平均年齢は八十五歳です。ある時、「寮母さん、人間は一日に何回か笑わないとあかんで。」と、教えてくださいました。

食堂のソファに腰かけて入居者様と冗談を言ったり、世間話をしたり、食事を終えて廊下の椅子で一休み、こども話は弾み、笑い声が聞こえてきます。



平成二十九年度の行事もおよそ半分が終わってしまいました。暦の上では処暑ですが、まだまだ蒸し暑く外に出ることを控えてしまいたくなる季節です。入居者様は色々な行事に参加して下さっています。

- ★ゴキブリ団子作り(生活)
- ★たこ焼き作り(食べる)
- ★フラワーアレンジメント教室(楽しむ)
- ★介護予防教室(学ぶ)



職員の活動を紹介します！

六月十八日(日)、大垣市総合体育館にて、第二十六回 共済会会員交流スポーツ大会が開催され、あそか苑からは、バレーボールに二チームが参加しました。

一チームは、敗者復活戦で優勝し敢闘賞！もう一チームは、今までで初となる一勝をし、三回戦まで残ることができました。

この一年間、週に一度体育館を借りて、練習を続けてきました。その中で、仲間との絆が深まり、良い結果を残すことができたと思います。仕事でもこの連携を活かし、来年の大会での優勝を目指して、さらに練習を重ねていきます！



がんばれ!



利用者様に、“安全に安心して生活していただけるあそか苑”であり続けるために、私達職員は研修・実習を行っています。

知っている“つもり”が、やはり忘れていた、という声が職員から聞こえます。利用者様を介護させていただくうえで、改めて学ぶこともたくさんあるのだと感じます。

● 吐物処理の仕方



● 火災が発生したら…



● 高齢者の疑似体験(疑似体験セットを装着し、高齢者の身体状況を知る)



あとかき

今年は梅雨が明けてもすっきりしない日が続き、日本列島のあらゆる所が台風や豪雨の災害に見舞われ心が痛みます。

こうした中、利用者様はいろんな行事に参加されたり、自分のペースで穏やかに過ごされたり、みなさま元気に過ごしておられます。

まだまだ暑い日が続きそうですが、利用者様の素敵な笑顔が見られるように、私たち職員は努力していきます。次号では、あそか祭りの様子をお伝えします。